

やまぐち自然共生ニュース

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

冬眠する動物 アナグマ

厳しい冬を乗り越えるため、生物は季節に適應する術を獲得してきました。変温動物である両生類や爬虫類は冬期活動を休止し、土中などで冬眠します。恒温動物である哺乳類は一年中活動している種がほとんどですが、山口県内に生息する哺乳類では、コウモリ類、ヤマネ、ツキノワグマ、アナグマが冬眠します。

アナグマは中型哺乳類で、大きさはタヌキより一回り大きいぐらいです。見かけることはめったにありませんが、市街地を除き、広く山口県内に生息しています。アナグマを捕獲して体重の変動を調べてみました。オスは、冬眠あけの4月には6Kg 台でしたが、6月には5Kg 台まで体重が減りました。秋、どんどん体重は増え、11月の下旬には11Kg 台までになっていました。12月中旬から2月の中旬までの冬眠時は、ほとんど活動せず、地中の巣穴で過ごします。その間蓄積した脂肪を使って、冬を乗り切っていると思われます。体温を計測してみると、通常37度程度の体温は、最低32度近くまで低下しました。体温を下げることで脂肪の消費を抑えていると考えられます。春、アナグマは再び元気に活動します。交尾・子育てに忙しいシーズンを迎えます。

身近な生物たちの暮らしを丹念に追いつけていると、毎日新たな発見があります。発見があるとさらにおもしろくなります。私たちのまわりには好奇心を満足される宝の山がたくさんあります。フィールドで、日常の暮らしの中で、発見する喜びと謎を解き明かす楽しみを味わってください。私たちの身の回りには、注意深く観察すると自分が今まで見たことのない生物を発見できるはずです。



6月、体重が最も減少しているところのアナグマ



12月、体重が最も増えているところのアナグマ



冬眠直前のアナグマ、脂肪が体全体についている

会員団体の活動報告 2007年度

特定非営利活動法人

水環境地域ネットワーク（WFEN）

（所在地：周南市、活動場所：周南市西緑地公園万葉の森 他）

私たちは、次の3つの基本理念のもとに活動しています。

1. 「自然と触れ合う機会を提供する」
2. 「自然環境の保護・保全・再生を試みる」
3. 「将来的にも持続するしくみを作る」

2007年度行事

- 4月15日 周南市西緑地公園・万葉の森にある池の清掃
- 5月1日 周南市西緑地公園・樹木観察会
- 5月5日 釣り教室 in 米泉湖（下松市，末武ダム）
- 5月16日 アツミゲシ抜き取り作業
- 5月20日 周南市西緑地公園樹木観察会（周南市都市整備課主催 講師スタッフ）
- 6月3日 周南市西緑地公園樹木観察会（周南市都市整備課主催 講師スタッフ）
- 6月10日 ヤゴ救出作戦 周南市民プールにて開催
- 6月24日 周南市西緑地公園万葉の森池の清掃（浮き草の除去）と万葉の森の除草（手作業）
（西緑地公園愛護クラブ」の活動に参加）
- 7月29日 周南市西緑地公園万葉の森の除草（手作業）
- 9月23日 周南市西緑地公園万葉の管理作業
- 10月27日 「市民活動おいでん祭」に参加
- 11月10日 オカッパリトーナメント in 米泉湖（下松市，末武ダム）開催。
- 11月25日 周南市西緑地公園万葉の森にて伐採管理作業



5月20日 樹木観察会



6月10日 ヤゴ救出作戦



6月24日 浮き草の除去

2008年（今後の予定）

- ・自然を学ぶ基礎講座（参加者募集中、途中からの参加、一部のみの参加も大歓迎）
日時：1月22・29日、2月5・12・19・26日の毎週火曜日の午後6時30分から
場所：徳山工業高等専門学校（周南市学園台）
内容：1 オリエンテーション・日本の歴史と自然（春・秋の七草など）
2 植物の基礎知識（分類・見分け方の基本など）
3 生態系とは（生態系についての考え方）
4 外来生物（歴史・背景を含む）

- 5 今からできること(ふりかえり・ワークショップ)
- 6 自然に触れる(自然観察の方法・調査の手法)
- その他、随時 時節の話題などを取り上げて紹介
- ・3月 「外来植物植生調査報告会」 講演会・報告会
- ・ 53PickUp 不法投棄ゴミ回収

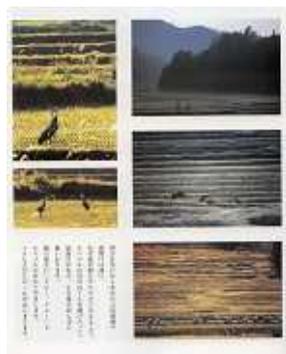
WFEN 事務局 〒745-0026 山口県周南市遠石2-6-22-302
 TEL 0834-21-5822 FAX 0834-21-5822
 E-mail info@wfen.jp Homepage http://www.wfen.jp

特定非営利活動法人

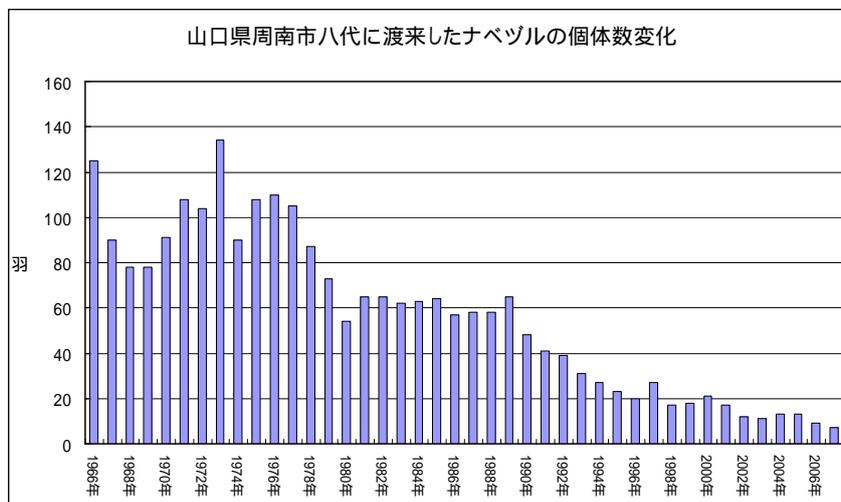
ナベヅル環境保護協会 (所在地：周南市、活動場所：周南市八代)

八代のナベヅル保護のため 1995 年 1 月、任意団体として発足しました。2002 年 1 月には「本州唯一の渡来地八代をツルと人との共存する場所として永遠に残し伝えるとともに、新たな自然保護活動の拠点とする」ことを目的として、新たに NPO 法人として再出発しました。

1995 年以降、減り続けるナベヅルの危機的状況を何とか打開しようと、それまでの保護活動グループ、地元、町内各団体の代表者が集まり、ネグラ、餌場の整備に関する行政への要望やツルへの年賀状コンクールなど、ツルへの愛護心醸成のためのイベント、保護のための募金活動、もう一ヶ所の渡来地である鹿児島県出水市等との交流、広報の発行、写真集「八代のナベヅル」の刊行等を行ってきました。



現在、全国に渡って正会員 27 名、その他会員 129 名及び関係 94 団体に広報等の情報提供や活動への参加を呼びかけています。



NPO 法人となったことにより、行政による事業の請負主体となるのが可能となり、保護活動全般にわたり新たな方向性を模索しています。ツルの渡来を絶やさないことが、みんなの一致した使命と考えています。

ナベヅル環境保護協会 〒745-0501 山口県周南市八代828-10
 TEL/FAX 0833-91-5747 E-mail nabekyo@kvision.ne.jp

情報コーナー

冬の自然観察会（萩市虎ヶ崎の椿群生林と菊ヶ浜）を開催します

地域の自然や自然との関わりを知り、参加者相互の交流と意見交換を行うために、「冬の自然観察会」を下記により開催します。

- 1 と き：平成20年2月22日（金）10:00～15:00
- 2 と ころ：萩市虎ヶ崎の椿群生林及び菊ヶ浜
（意見交換会場：虎ヶ崎園地内資料展示休憩室）
- 3 内 容：(1)萩市笠山虎ヶ崎椿群生林を散策（10:10～11:30）
・ 壮観！ 約25,000本もの椿の大森林を堪能
・ 納得！ 椿の「知られざる秘密」をわかりやすく解説
【案内：樹木医 草野 隆司 氏】
(2)参加者による意見交換会（11:30～12:00）
(3)萩市菊ヶ浜漂着物の観察・採集（13:20～15:00）
・ 感嘆！ この浜の「美」の秘訣を紹介
【案内：「菊ヶ浜を日本一美しくする会」】
・ 発見！ 「桃色の宝石」サクラガイなど、美しい貝殻を採集
【案内：萩博物館研究員 堀 成夫 氏】
- 4 定員等：30名（申し込み先着順）弁当・飲み物は各自持参、参加費500円（資料代）
- 5 申込先：2月20日（水）までに県自然保護課へ申し込んでください。



県民協働型自然共生手づくり事業体験発表会の開催について

19年度新規事業として、県自然保護課・環境学習推進センターが実施している県民協働型自然共生手づくり事業の体験発表会が開催されます。

また、体験発表会では、採択団体からの報告に先立ち、ジャーナリスト吉田光宏氏による講演会「市民の自然保護活動（仮題）」も予定されています。

1 日 時：平成20年3月12日（水）13:00～15:30

2 会 場：山口県セミナーパーク 研修室103

3 内 容：

〔講演〕「市民の自然保護活動（仮題）」吉田光宏

〔体験発表会〕 はやまぐち自然共生ネットワーク会員

(1)北長門海岸国定公園内角島地域の自然環境保全

（豊北町自然観察指導員会）

(2)筋ヶ岳（あざみがだけ）登山道整備事業

（山口ささゆり会）

(3)宇津木の里整備事業

（宇津木の里）

(4)長野山緑地等施設内案内看板設置整備事業

（渋川をよくする会）

(5)寂地山カタクリ自生地保全活動（錦川流域ネット）

吉田光宏（よしだ みつひろ）

1954年広島生まれ。中央大学卒業後、中国新聞社で20年間の記者生活を経て、99年からフリージャーナリストに。93年～94年、スタンフォード大学客員研究員。自然環境と人間の直接の接点となる農林水産業の現場を取材、執筆している。日本環境ジャーナリストの会会員。著書に『つながるいのち 生物多様性からのメッセージ』（山と溪谷社：分担執筆）『ハートフルな農林漁業』（eブックランド）『農業・環境・地域が蘇る 放牧維新』（家の光協会）がある。現在、防府市在住。

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報を、お待ちしております。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩（083-932-2241）

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修（083-933-3060）

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>